

2022年8月29日
SCSK株式会社

SCSKとFEATURESPACE 社が国内初の代理店契約を締結 ～クレジット・金融決済サービスにおける不正利用抑止の精度を70%以上向上～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、英国のFEATURESPACE LIMITED(以下 FEATURESPACE 社)と金融決済サービス提供企業向けの先進 AI を利用した不正利用検知システム「ARIC™ Risk Hub(アーリック リスク ハブ)」の日本国内初となる販売代理店契約を2022年5月31日に締結し、2022年9月1日からサービス提供を開始します。

2021年度に実施したカード会社様での実証実験(PoC)において、小口取引から大口取引まで幅広く不正利用を抑止し、SCSKが提供する不正検知システム「CARDSavior®」のスコアリングエンジンと比較し、不正利用抑止の精度が70%以上向上しました。

今後、「CARDSavior®」と「ARIC™ Risk Hub」を連携させ、より高精度なクレジット・金融決済サービスの不正利用検知サービスを提供してまいります。

国内で多様化する決済サービス企業への提供を目指し、今後3年間で20社での採用を目指します。

1. 背景

令和2年度改正割賦販売法の施行に伴い、金融決済サービスに新規参入する企業が増加しています。また、経済産業省が公表した「キャッシュレス・ビジョン」では、日本のキャッシュレス支払額が2010年の約40兆円から2020年は90兆円に拡大しており、今後さらなる決済サービスの市場拡大が見込まれます。市場の拡大に伴い、悪意を持った第三者によるサービスの不正利用も増加すると予想されます。また、巧妙化する不正利用に対し、検知精度の可及的速やかに向上させることが不可欠と考え、未知の手口での不正利用を検知する技術に強みを持つFEATURESPACE社との代理店契約締結に至りました。

2. 「ARIC™ Risk Hub」の機能と特長

「ARIC™ Risk Hub」は、FEATURESPACE社が独自に発明したAdaptive Behavioral Analytics(適応行動分析)とAutomated Deep Behavioral Networks(自動化された深層行動ネットワーク)を使用し、異常な行動を認識するように設計された機械学習プラットフォームです。

「ARIC™ Risk Hub」は、すでに把握されている詐欺や悪用のパターンに反応する製品とは異なり、個々の顧客単位で通常行っている真正の行動形態を迅速に学習することで普段行わない異常行動を検知します。詐欺、マネーロンダリング、およびあらゆる金融犯罪の事例をより正確に、従来の不正検知システムよりも高精度な不正利用の抑止と低い誤検知率を実現します。

また、新型コロナウイルスの流行などによりキャッシュレス決済が拡大し、非対面での商品購買が拡大するなど、顧客の行動が急速かつ大きく変化したとしても、リスクスコアと誤検知率が安定するようにリアルタイムで自動的に補正が行われます。

スコアリングエンジン

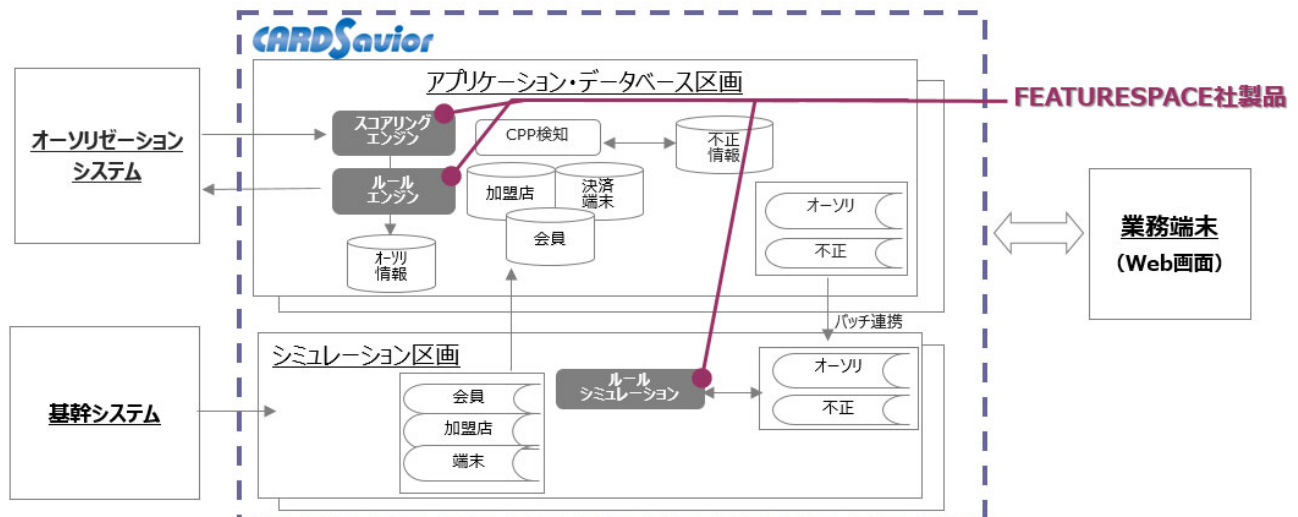
FEATURESPACE社独自の機械学習技術は、世界最高水準であることが証明されています。既製のモデルとカスタムメイドのモデルの両方が大手金融機関によって導入され、モデルの再トレーニングや新しいルールを作成することなく、不正やマネーロンダリングを積極的に防止・検出しています。

ルールエンジン ルールシミュレーション

Adaptive Behavioral Analytics（適応型行動分析）テクノロジーを活用し、リスクアナリストが作成・設定可能なAdaptive rules（適応型ルール）を提供します。新しいルール、モデル、閾値を作成し、本番データに対する変更の影響をテストします。

3. SCSKの不正検知システム「CARDSavior®」との機能連携

SCSKは1997年に日本国内初のクレジットカード不正利用検知システム「CARDSavior®」を提供開始し、今日まで不正利用に関する知見を蓄積してきました。不正検知を担当する業務部門向けに最適化されたインターフェースやお客様自身が個別定義するためのルールエンジンおよびシミュレーション機能を用意しています。本サービスと、「ARIC™ Risk Hub」の連携・融合を進めることで従来よりも高い精度で不正利用を検知するシステムとしての提供が可能となりました。また、不正利用が発覚した後の事務作業を支援するワークフローシステムも提供しており、業務効率化支援を含め全体の最適化を支援します。



4. 価格

ご要件に応じて個別見積となります。

トランザクションごとでの課金体系を予定しています。

FEATURESPACE 社について

FEATURESPACE社は、詐欺やマネーロンダリングに対するエンタープライズ金融犯罪防止の世界的リーダー企業であり、AdaptiveBehavioralAnalyticsとAutomatedDeepBehavioral Networksを発明・開発した実績のある企業です。

「ARIC™ Risk Hub」は、新たな詐欺攻撃をキャッチし、疑わしい活動をリアルタイムで特定することで、70社以上の主要なグローバル金融機関によって導入・利用されています。

公表されている代表的な顧客は、HSBC、TSYS、Worldpay、NatWest Group、Contis、Danske Bank、ClearBank、AK Bank、PermanentTSB が含まれます。

<https://www.featurespace.com/>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは事業を通じた社会課題解決により、社会と共に持続的な成長を図る「サステナビリティ経営」を推進しています。社会が抱えるさまざまな課題の中で、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しており、本サービスは、「安心・安全な社会の提供」に資するサービスです。

-安心を支える社会インフラの運用

-金融不正取引検知の支援

・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

金融事業グループ

金融営業・ソリューション本部 金融営業第三部 山平、中島

E-mail: Frauddetection@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。